

研究協力をお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

水疱性類天疱瘡を合併した膜性腎症における責任抗原に関する研究		
1. 研究の対象および研究対象期間 2012年1月1日から2024年11月16日までに昭和大学病院腎臓内科で腎生検を行い膜性腎症と診断された水疱性類天疱瘡を合併する患者さんおよび昭和大学病院で皮膚生検を施行した患者さんを対象といたします。		
2. 研究目的・方法 膜性腎症は様々な疾患に続発して発症することが知られています。膜性腎症は水疱性類天疱瘡に合併することが報告されていますが両者の詳細な関係性は不明です。一方で膜性腎症の発症は、PLA2RやTHSD7Aなどの特殊な蛋白質が原因になっていることが近年の研究で明らかになりました。この研究は、水疱性類天疱瘡を合併した膜性腎症の患者さんの腎組織や皮膚組織を用いて正常組織と比較することで、これらの蛋白質の発現に変化が生じているか調べることにより2つの病気の関連を明らかにすることを目的とします。		
3. 研究期間 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2026年3月31日まで		
4. 研究に用いる試料・情報の種類 研究には腎臓組織、皮膚生検組織を用います。また医療情報は患者背景(年齢、性別、身長、体重、診断病名、既往歴、現病歴、併用薬)、血液検査結果、尿検査結果、バイタルサインや身体診察所見などを用います。年齢、性別以外に個人を特定可能な情報(生年月日、住所、家族構成など)は扱いません。		
5. 外部への試料・情報の提供 該当いたしません。		
6. 研究組織		
研究責任者	昭和大学病院腎臓内科学講座	鈴木 泰平
研究分担者	昭和大学病院腎臓内科学講座	小林 和貴
	昭和大学病院皮膚科学講座	猪又 直子
	昭和大学病院皮膚科学講座	三輪 祐

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：腎臓内科

氏名：小林 和貴

住所：東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号：03-3784-8533